

都営成増団地自治会

成増団地は1960年代に建設されましたが、老朽化の為、2008年4月から建替え工事を始め、2020年3月にかつての37棟から8棟に減少したものの、1015戸の団地に生まれ変わりました。現在約850世帯が入居していますが、現在も入居者が増えている状態です。住民の高齢化が進む一方、新規で若いファミリー層の入居もあり、ここ数年は、団地内に子ども達の遊ぶ声が響くようになり活気が生じています。

成増団地自治会は、住民が安心して住めるよう地域の環境を整え、親睦と見守り活動の一環としてサロンなどの活動を続けております。毎年、夏まつり、敬老のつどい、防災訓練を行い、住民同士の助け合い、ふれあいを大切にしております。

※令和4年2月28日に発行した「板橋区町会連合会 創立60周年記念誌」の紹介文を掲載しています



阿波踊り



敬老会